

川添 泰平 さん

兵庫県立大学 在学中合格

最終合格先：神戸市

国家一般職

国税専門官

裁判所事務官一般職

LEC受講コース：2022年合格目標 スペシャルコース

受講形態：通学受講 / LEC受講本校：神戸本校



私が合格・内定を獲得できた理由

継続的な努力

私が合格できた理由はコツコツと継続して取り組むことができたからだと思います。公務員試験では、筆記と面接の両方を突破する必要があります。特に、筆記に関しては日々の積み重ねが結果として表れました。私は3年生の4月に勉強を始めたので約1年半公務員試験に取り組みました。この間に嫌になることもありましたが、働いてる自分をイメージしてモチベーションを保ちました。毎日継続することも重要ですが息抜きもとても重要です。**自分を追い込みすぎず、適度なゆとりを持ちながら取り組むことも重要だ**と思います。

私がLECを選んだ理由

模擬面接の充実

LECを選んだ最大の理由は模擬面接が充実していることです。私は今までアルバイト以外で面接を経験したことがなく、不安を感じていました。そのため、模擬面接を何回でも受けられるという点は私にとって非常に魅力的でした。実際に何度も模擬面接を行い、様々なアドバイスをいただきながら少しずつ自信をつけることができ、最終的には苦手意識を持たずに面接を行うことができるようになりました。**面接を経験したことがない方や、苦手意識を持っている方でもLECであれば自信をつけることができる**と思います。

私の勉強方法のポイント

出るところを重点的に

筆記試験には膨大な数の科目があります。その中でテキストの表紙から順に取り組むのではなく、過去問に載っている出題傾向や講師の話を参考にしながら、効率的に学習していくことが効果的だと思います。実際に私は、教養科目と専門科目の両方で**応用問題には手を出さず、頻出分野の基本問題を何度も繰り返して解き直しました**。出題範囲が広いからこそ**満点を狙うのではなく、合格点の少し上を目指す**ような意識を常に持つことが重要だと思います。

私が公務員を目指した理由

公益性と業務の多様さ

家族や先輩が公務員として働いていたため、大学入学当初から公務員に対して関心を持っていました。大学3年生になり、就職活動が視野に入ってから本格的に公務員の仕事に関して調べ始めました。そして、その中で公務員として働きたいという気持ちが強くなりました。公務員の仕事の公益性の高さや、対象となる人々や業務の多様さが公務員の魅力だと思います。私自身そういったところに魅力を感じたため公務員を目指そうと思いました。

私の面接試験エピソード

自分の言葉で話す

面接をする際には、暗記したことを話すのではなく、面接官と対話していることを意識して自分の言葉で話すことを大事にしていました。もちろん想定問答を事前に考えて、用意していましたが、それにとられるのではなく、その場で思いついたことや、今考えていることを素直に話すことも重要だと思います。もう一つ意識していたことは、硬すぎる話し方をしないことです。これは個人的な意見なのですが、硬すぎる表現を使うことがあまり好きではなく少しフランクな方が面接官の印象がいいのではないかと考えていました。そのため私は硬くなりすぎないように話すことを意識して面接を行いました。